

# 若者・子育て世代が いきいきと暮らすまちづくり



# 自己紹介



## 星野 麻実(ほしの あさみ)

桐生女子高校 卒業  
法政大学 社会学部 社会政策科学科 卒業

(株)コスモスイニシア(旧リクルートコスモス)にて営業  
(株)教育と探求社にて探究型学習教材の開発、学校支援

NPO法人キッズバレイを2013年に設立、代表理事  
5歳の娘の母親

## ■主な公職歴(☆は任期中)

- ・群馬県 観光審議会委員(☆)
- ・群馬県 総合戦略懇談会委員
- ・群馬県 住生活基本計画策定委員会委員
- ・群馬県 過疎有識者会議委員
  
- ・桐生市 総合戦推進委員会 委員(☆)
- ・桐生市 子ども・子育て地域連携会議 委員
- ・桐生市 まちづくり検討委員会  
(桐生市コンパクトシティ計画) 委員
- ・桐生市 男女共同参画推進協議会 委員
- ・桐生市 防災会議 委員(☆)
- ・桐生・みどり未来創生会議 委員(☆)

## ■役職

- ・NPO法人キッズバレイ 代表理事
- ・一般社団法人みんなのラウンジ 代表理事
- ・株式会社LocalSharingLab 代表取締役
- ・一般社団法人Creea&Life Diversity 理事
- ・社会福祉法人ビハーラ 理事
- ・桐生中央商店街振興組合 理事
- ・きりしん未来創生会 理事
- ・一般社団法人桐生青年会議所 委員長 理事

## 日本の現状

日本の幸福度は主要先進国の中で最下位

国連の世界幸福度ランキング2021(World Happiness Report 2021)より

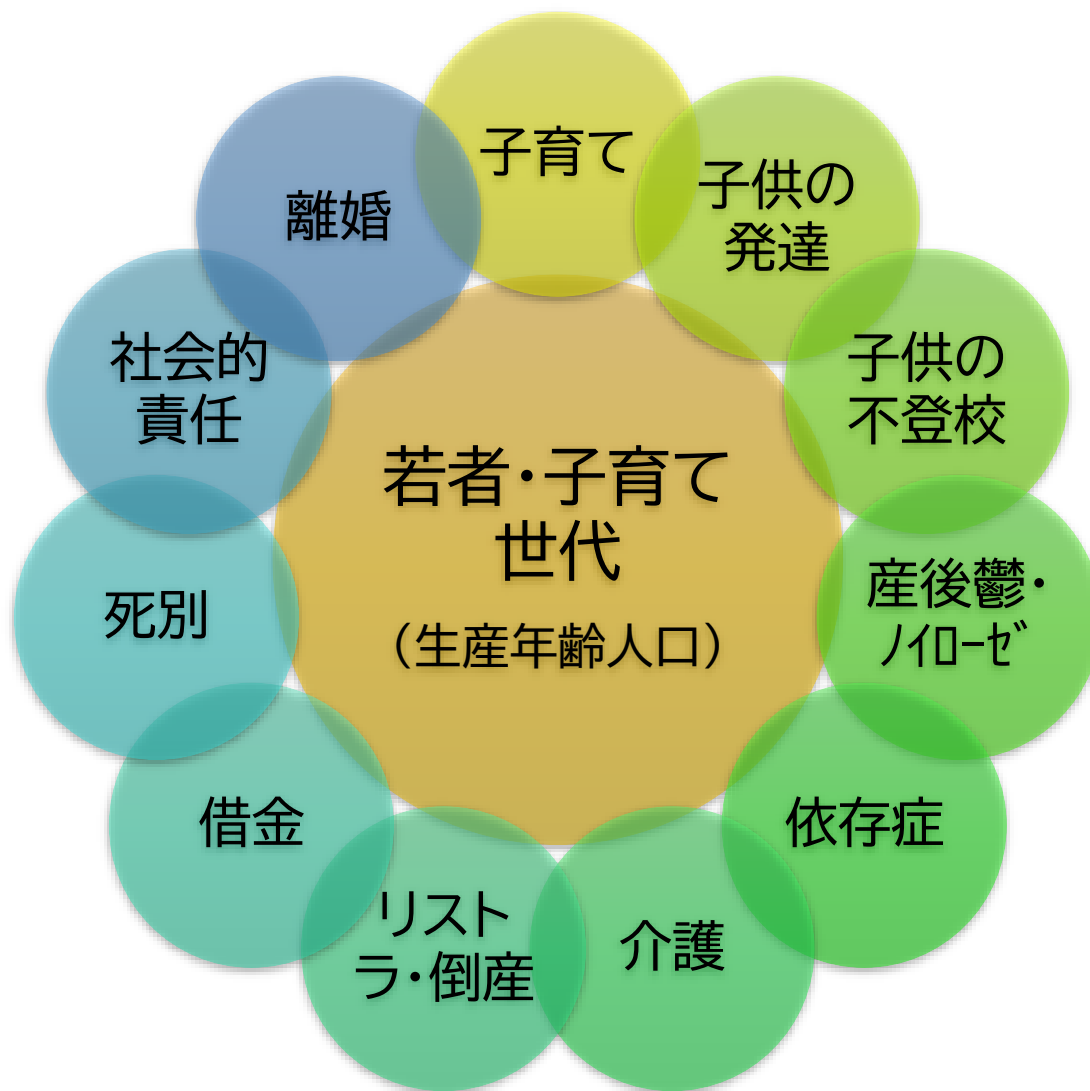
子どもの7人に1人は相対的な貧困状態

厚生労働省の国民生活基礎調査2018年より

10～39歳の若い世代で死因の第1位が自殺です

厚生労働省の令和元年版自殺対策白書より

# 子育て世代の背景にある様々な課題



子どもたちに誇れる

未来をつくる

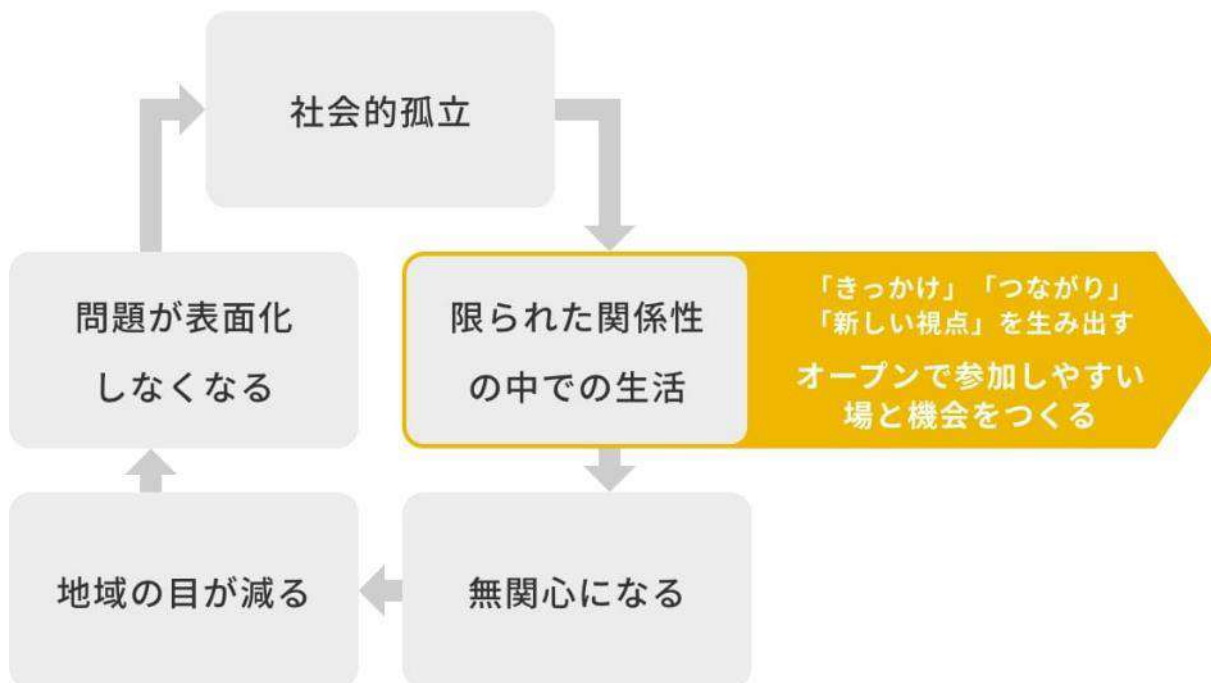


# 団体概要

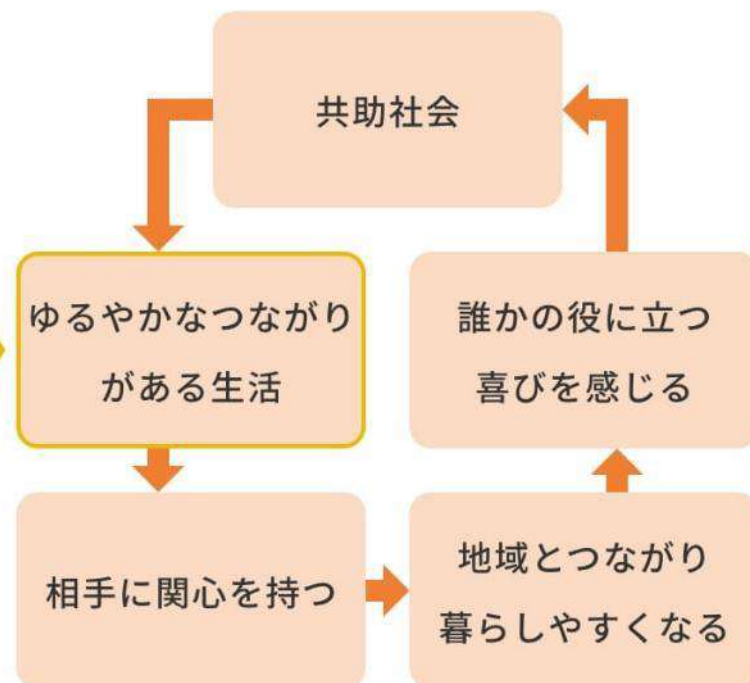
理念	子どもたちに誇れる地域の未来をつくる
ビジョン	若者・子育て世代がいきいきと暮らし、働くことのできる地域
ミッション	きかけをつくる つながりをつくる 新しい視点をつくる
キッズバレイWAY	現場に出向き、体感する 学び、探究し、自分ごとにする 出会いを歓迎する 一人ひとりの違いを強みにする 対立よりも協働を選択する 情熱を傾けられることを大切にする 夢を語り、未来を描く 新たなチャレンジを応援し合う
設立	2013年11月
人数	理事3名 監事1名 職員23名

# 地域に良い循環を生み出すサイクル

## bad cycle



## good cycle





# オープンで参加しやすい場と機会をつくるとは

「bad cycle」を「good cycle」にするために



POINT

1



きっかけをつくる

楽しい！感動した！やってみたい！  
という多様な最初の一步を創出します。

POINT

2



つながりをつくる

困ったことがあればいつでも話が  
でき、つながれる場を創出します。

POINT

3



新しい視点をつくる

社会課題にポジティブに関われる新  
たな接点を創出します。



## キッズバレイが取り組む3つの領域

子どもたち

暮らし

仕事



KIDS VALLEY  
HIRAI / LOCAL / ACTION  
NPO法人 キッズバレー

# ビリーフモデル2022 『子どもたちに誇れる地域の未来をつくる』

私たちは、子育て世代と子どものための、つながりづくり組織です。



◆ 私たちの願い（中期テーマ『レジリエンス』2020年～2025年） ◆  
**困難や逆境の中でも、暮らし働き生きていける優しい気持ちの広がる共助社会**

	事業	アウトプット（1年）	アウトカム（1年）
<b>子どもたち</b> 	きりゆうアフタースクール（ゆるスポーツ）	年4回程度開催	自分の新たな可能性に気づいたり、達成感を感じている状態
	きりゆうアフタースクール（学童へのプログラム提供）	5回程度実施	
	キッズハウス	利用者 年50組	
	ユースセンター／スタディミーツ	参加者 年150人	
<b>暮らし</b>  	ママ応援事業 ・NPプログラム ・ステーション	3回開催、15人	話てすっきりしたり、自分一人ではないという安心感
	女性支援 マイルドおせっかい	200件相談対応	
	キンピーランド&子どもすこやかホットライン		
	グリーフケア・ネットワーク群馬 このは	グリーフケア・ネットワーク群馬 このは	
	情報発信事業（おやここ、ラジオ） Instagramなど 桐生物語	月1ラジオ、HP等週1回更新 年5000冊	
<b>仕事</b> 	創業機運醸成 ソーシャルインパクトチャレンジ	1クール、8人	人のつながりから機会が広がる。 自主事業が軌道に乗り始めている
	創業支援 スモールビジネスハブ	1クール、8人	
	コワーキング&コミュニティスペーススコトモの運営	一般ドローピン300人、個室稼働率を上げる	
	在宅ワークの支援（ママスタなど）	売上のキープ	
	観音院	売上キープ	
	GROWCATION 自動販売機	参加者：子ども25人 販売個数	

辛い、しんどい、寂しい思いをしている人ほど  
孤立してしまっている社会

ゆるやかなつながりの中で、  
そっと誰かが寄り添ってくれる共助社会

# 子どもたちを取り巻く課題

諸外国の若者を比較すると、日本の若者は自身を肯定的に捉えている者の割合が低い傾向にあります。

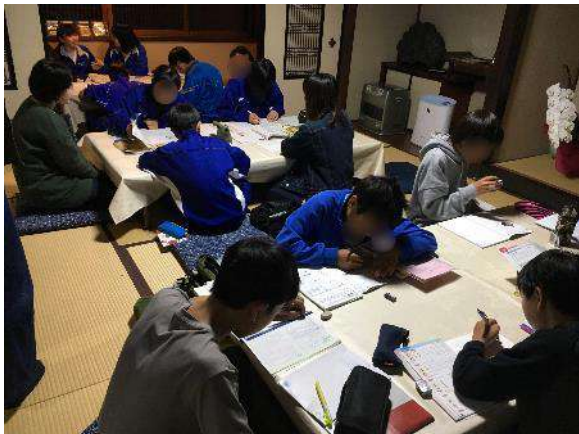
内閣府「令和元年版 子供・若者白書」

小・中学校における不登校児童生徒数は181,272人であり、全児童生徒数に対して不登校児童生徒の割合は1.9%です。これに加えて、3倍の児童生徒が不登校傾向にあるという調査も出ています。合計すると10人に1人が不登校・不登校傾向にあります。

文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」令和元年度  
日本財団「不登校傾向にある子どもの実態調査」2018年12月

# 子どもたちに対するアプローチ

## 無料学習支援「スタディミーツ」



## 不登校支援

### わが子の不登校や 行きしぶりについて ゆるっと話す会

いま困っていること、大変な毎日の中で  
ちょっと心配なことなど話してみませんか？  
同じ境遇の仲間と悩みを共有してスッキリしましょう。

【場 所】ココトモ（桐生市本町5-51）  
\*食べ物・飲み物、持ち込みOK  
\*ご予約なしの当日参加もOK



## 今後の取組

## 「きりゅうアフタースクール」



災害時に子どもが安心できる居場所作り  
「子どもにやさしい空間」



NPO法人 災害時こどものところと居場所サポート



子供の居場所づくり

## 暮らしを取り巻く課題

出産した女性の10人に1人が産後うつに陥っており、コロナ禍では4人に1人に急増している。

公益財団法人 日本産婦人科医会／筑波大学の松島みどり准教授

夫婦の3組に1組が離婚。母子家庭の平均年収は243万円であり、日本全体の平均世帯年収552.3万円に比べ、厳しい状況にあることが分かります。

厚生労働省「令和元年度母子家庭の母及び父子家庭の父の自立支援施策の実施状況」

2040年頃まで年間死者数は増加の一途を辿ると推計されている「多死社会」を迎えた日本。悲嘆(グリーフ)を適切にケアできずにいる現状。

国際社会保障・人口問題研究所



# 暮らしに対するアプローチ

## ママ応援事業



## ひとり親支援



## グリーンケア・ネットワークぐんま「ことのは」



## 桐生市委託事業



屋内遊戯場キノピーランド

子どもすこやかホットライン  
0120-10-7847





## 仕事を取り巻く課題

日本の平均年収はOECD加盟38カ国の中で22位

OECD「Real minimum wages | Annual / Hourly」「Average annual wages」

10～20年後には日本の労働人口のおよそ49%が就いている職業において、AIで代替可能

野村総研レポート2015年12月

不連続性の高い時代、目先のことにだけにエネルギーを注いでいる会社や個人は生き残れず、ほしい未来に向けた中長期的な仕込みをしている会社や個人が生き残る。

McKinsey Quarterly: Enduring Ideas: Portfolio of initiatives、安宅和人氏編より

# 仕事に対するアプローチ

## 起業家教育

創業機運醸成事業  
中学生・高校生対象

古本を集めて  
社会を応援しよう!

### #ソーシャルインパクト チャレンジ

社会の課題を自分ごととしてとらえ、若者たちがこそ  
出来ることを、自ら考え実行する4日間の体験プログラム。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS




## 起業支援



## 就労支援

人財育成推進事業

### 個別就労相談〈8月〉

就労について、状況に合わせて職員に相談いたします。お気軽にご相談ください。

- ① 6(金)13:00~13:50 【小野】
- ② 6(金)14:00~14:50 【小野】
- ③ 20(金)12:30~13:20 【飯島】
- ④ 20(金)13:30~14:20 【飯島】
- ⑤ 23(月)13:00~13:50 【園田】
- ⑥ 23(月)14:00~14:50 【園田】
- ⑦ 30(月)13:00~13:50 【小野】
- ⑧ 30(月)14:00~14:50 【小野】

各回1名ずつ(先着順)・無料  
太田市産業支援センター「ミライス」もしくは Zoom

飯島 英恵  
NPO法人キッズバレイ

園田 香織  
NPO法人キッズバレイ

小野 千寿  
NPO法人キッズバレイ



## 在宅ワーク支援

桐生市補助事業  
すきま時間に自分のペースで働く  
「在宅ワーク入門講座」

※開催日：11月24日(金) ※時間：10:00~11:00  
※場所：axap@axm(桐生市本町5-5-1) ※参加費：無料

【お申し込み・お問い合わせ】  
件名「在宅ワーク入門講座 参加希望」  
①氏名  
②電話番号  
③お子様連れの場合は、お子様の人数と性別  
work@kids-valley.org (担当：阿部あずみ)

お申し込みは、  
住所とQRコードから！

主催：NPO法人キッズバレイ、まよろWALLEY



# 仕事に対するアプローチ

桐生が岡公園設置自動販売機





# テーマ1 : ワークেশン事業の今後の展開について



## ABOUT

GROWCATIONってどんな旅？

地域のプロが先生となって  
五感を使った遊びで、新しい感性を解放！

都心から  
約100分

群馬・桐生

- ネイチャーゲーム！



- 野菜収穫 & 料理体験！



- 伝統 & ものづくり体験！



- がんばって一芸に挑戦！

親子で体験



- 自然のなかで太鼓の演奏！

親子で体験



# GROWCATIONの特徴



いつもの**仕事環境**をご用意



小さい子は**保育士**が付き添い



その道の**プロ市民先生**から学ぶ



**親子の記憶**をもっと豊かに



# GROWCATIONの様子







群馬桐生

子どもを育む  
ワーケーション





# ワーケーション事業の今後の展開について



**1. 滞在される方の宿泊、交通手段に対する施策の充実**

**2. 保育園・幼稚園等の桐生の日常の体験**

## テーマ2 : グリーフケアの浸透について

### 悲しみを 受け入れるために

いま抱いている様々な感情や思いを  
遠慮なく表に出して受け止めてもらおう。


遺族同士・家族内で解決しようと  
頑張りすぎないで。

他の方の死別体験と比べずに。

私たち『ことのは』は  
ありのままの自分の気持ち  
ココロの言葉 = 「言の葉」を大切にし  
かなしみの中にいる誰もが自分を責めたり、  
1人で抱え込むことのないよう  
グリーフ（悲嘆）に適応するための適切なサポート  
「グリーフケア」が身近にある地域を目指して  
活動しています。

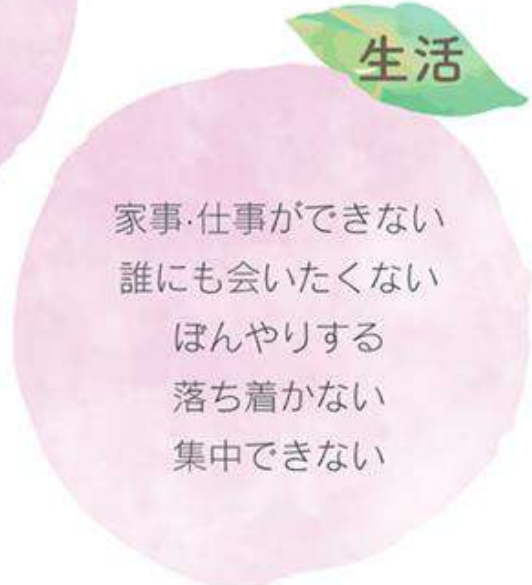


Grief（グリーフ）とは、  
日本語では『悲嘆（ひたん）』です。  
大切な人、モノを失った後に起こる、  
心的・身体的反応を示すことで  
一定期間続くものです。




心

さみしい  
罪悪感  
かなしい  
不安  
いらいらする



生活

家事・仕事ができない  
誰にも会いたくない  
ぼんやりする  
落ち着かない  
集中できない



身体

眠れない  
食欲ない  
涙が止まらない  
起きられない  
何もしたくない

悲嘆の反応は、概ね死別後半年ごろから強く出現し、  
死別後 1 年程度から最も強く感じます。

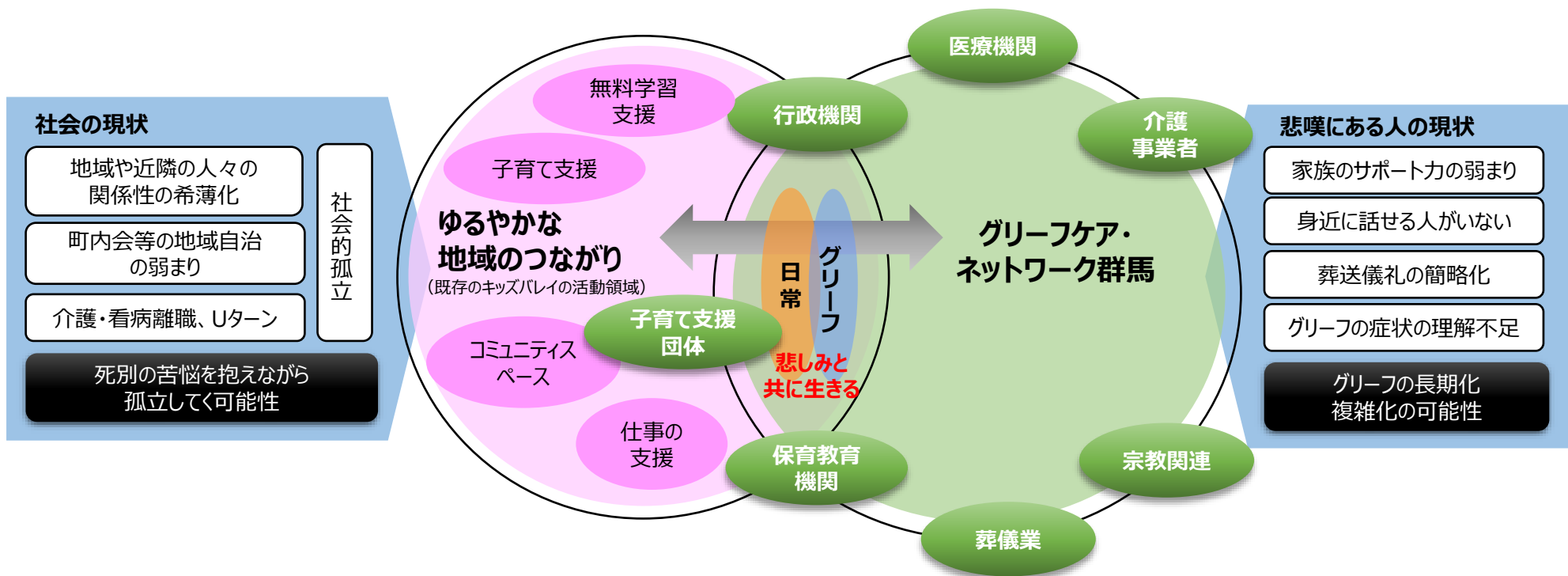
例えば、配偶者を亡くした時、  
自分らしく生活できるようになるには、平均 4 年半。

※グリーフは一人ひとりちがいます。  
上記の期間はあくまでも平均です。



勇気づけるつもりでも、かえって傷つけてしまう場合もあります。  
元気そうに見えても、無理をして元気に振る舞っているかもしれません。

# グリーフ（悲嘆）についての理解を広げ、悲しみの中にいる誰もがが自分を責めたり、一人で抱え込むことなく、グリーフに適応するための適切なサポート（グリーフケア）が身近にある地域





# 「グリーフケア」が身近にある地域を目指して

**1. 行政窓口でグリーフに携わる方のグリーフケアの周知**

**2. お子さんを亡くされた方の声の反映**

**3. 流産や死産を経験した女性等への心理社会的支援等**

# テーマ3 : 官民連携による支援体制について

ぐんま・ほほえみネット

ハラメント被害  
学校に行きたくない  
不安やこころのつらさを感じる  
働くことや収入に関する不安  
親子関係の悩み

辛いこと  
困っていること  
あなたが  
辛いこと  
困っていること

**mild おせっかい**

一緒に考えたい

マイルドなおせっかい焼き女性相談員たちによる  
**女性に寄り添う相談支援**  
0277-46-5977  
女性専用の相談窓口を開設しています

子育てに関する悩み  
家族のこと  
夫や彼氏の暴言・暴力  
経済的に日々の生活が苦しい  
孤独・孤立を感じている



電話・SNS・来所・訪問  
による相談件数  
278件

キノピーランド利用者との相談件数  
R3年度93件

子どもすこやかホットラインによる相談

# 官民連携による支援体制について

## 1. 連携実績による今後の支援体制について